



『卒塔婆引』～『源氏烏帽子折』初段～

貞享2年(1685)に竹本義太夫の語りによる『出世景清』(近松門左衛門作)が上演され、登場人物の性格や行動を豊富に語る演劇性が広く人気を博し



▲傀儡子の様子 (『攝津名所圖會』)

人形浄瑠璃は、「人形」語り(太夫)、「三味線」で構成される、能や歌舞伎と並ぶ日本を代表する古典芸能です。奈良時代から平安時代頃、中国が起源とされる「傀儡子」と呼ばれる人々により広められた人形芝居を原形とし、江戸時代に三味線と語りによる劇場音楽と結びついて生まれたといわれています。

人形浄瑠璃の成り立ちと変遷

東郷地域で古くから演じられ、人々に親しまれてきた人形浄瑠璃。その歴史と継承の取り組みについて紹介します。

東郷で継承された古浄瑠璃

現在、東郷で受け継がれている「東郷文弥節人形浄瑠璃」は、竹本義太夫が出る以前、岡本文弥が興した「文弥節」という古浄瑠璃の一つで、人形浄瑠璃創始期の原形を留めているものです。「文弥節」は、国内でも新潟県佐渡市、石川県白山市、宮崎県都城市と、本市の4カ所のみ残される極めて貴重な芸能で、いずれも国の重要無形民俗文化財に指定されています。

いつ頃から東郷で始められたかは明確ではありませんが、『東郷郷土史』によると、元禄11年(1698)の参勤交代に随行した東郷の武士が、文弥節の師匠を連れ帰ったのが始まりといわれています。伝承されてきた17躰の人形のうち「東雲」の頭の内側には寛政元年(1789)大磯作(磯作)と、また別の人形には慶応2年(1866)と作者の墨書が記されている頭部もあり、この頃には既に演じられていたことが分かります。



▲人形頭部の内側に記された墨書

太平洋戦争での上演中断や、演目正本の焼失などもありましたが、戦前から戦後にかけて、現在は紛失している演目原本を20冊の写しとして残しました。その写しと古老の記憶を頼

りに、現在、『源氏烏帽子折』初段の『卒塔婆引』、二段目『常盤御前雪の段』、三段目『鞍馬下りの段』が復活し、保存会の皆さんが練習に取り組まれています。

未来への継承

古くは、斧洲の諏訪神社で奉納上演されたり、収穫時の村祭りなど娯楽やお祝いの席で上演されたりしていました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、近年中断されていた定期公演が本年から再開され、年3回(7月・11月・3月)予定されています。

また、平成8年には「子ども人形浄瑠璃」が結成され、現在は東郷学園義務教育学校で継承を目的とした学習の取り組みが行われています。

■文責・問合せ 社会教育課 文化財G(中央公民館内) (22)7251

第拾伍回

国内4カ所のみ伝わる古典芸能 東郷文弥節人形浄瑠璃

深発見 歴史文化遺産

こつませんたい

東郷地域で古くから演じられ、人々に親しまれてきた人形浄瑠璃。その歴史と継承の取り組みについて紹介します。

薩摩川内には長い歴史の中で起きた物語、育まれた文化が数多くあります。このコーナーでは、数ある薩摩川内の歴史文化の中から、とっておきのトピックスをご紹介します。



図書館へ



おすすめ本

<p>胃腸が弱っていたらホタテ缶、血流アップならサバ缶、うるおい不足にはトマト缶、美肌・美髪効果があるひじき缶など、気になる不調を改善し、心も体も整う缶詰レシピ満載です。</p>	<p>石庭大輔は宇都宮市の旧家に暮らす公務員。ある日、アヤと名乗る若い女性が現れる。彼女は明治生まれで大輔の祖父のもとで働いていたと言う。世紀を超えて紡ぐおいしい家族ファンタジー。第3回「日本おいしい小説大賞」受賞作。</p>	
---	---	--

缶詰ひとつで養生ごはん 著/久保奈穂実 共同監修(料理)/yoyo	百年厨房 著/村崎なぎこ	笑う家事には福来る 著/マキ
---	------------------------	--------------------------

児童書 <p>おすしが服を買いに店にやって来た。数あるすしネタから何かに変身する姿が愉快でかわいらしい。身近なものを本物そっくりの何かに見立てるワクワク感が止まらない楽しい写真絵本です。</p>	児童書 <p>葉っぱの上に水を垂らすと玉のようになるのはなぜ? どうして鉛筆で書いた文字が消しゴムで消せるの? 日常にある科学のふしぎを分かりやすく解説する親子で楽しめる「身近な科学読本」です。</p>
---	---

おすしがふくをかいにきた 著/田中達也	なぜ飛行機は空を飛べるの? 説明できない? カガクのふしぎ 監修/高橋典嗣
-------------------------------	---

新着本

<p>世界一簡単なしないレシピ 著/ひろち</p>	<p>ユア・プレゼント 著/青山美智子 絵/U・ku</p>	<p>女のイイ顔 著/田辺聖子</p>	<p>エツコさん 作/屋田弥子 絵/光用千春</p>	<p>まもれる? まもれない? ルールびっくり事典 文/こざきゆう 絵/カゲビジュン</p>
-------------------------------	------------------------------------	-------------------------	--------------------------------	--

郷土文芸誌「文化薩摩川内」第19号作品募集

応募作品 / 短歌(五首)、俳句(五句)、詩(1篇 37行以内)
川柳(五句)、さつま狂句(五句)、随想(原稿用紙6枚以内)
文芸評論・小論・創作・小説(いずれも原稿用紙20枚以内)

応募資格 / 市内に居住または通勤している方、郷土出身者

応募方法 / 直接、送付 ※原稿用紙の形は問いません

応募締切 / 10月31日(火)必着 販売時期 / 令和6年3月予定

応募・問合せ / 〒895-0076 大小路町14-5 中央図書館

※詳細については、図書館ホームページ(お知らせ)でご確認ください。

問 合 先	
中央図書館	☎0996(22)3542
樋脇分館	☎0996(38)0009
入来分館	☎0996(44)5311
東郷分館	☎0996(42)0053
祁答院分館	☎0996(21)8755
里分館	☎09969(3)2958
上甌分館	☎09969(2)0031
下甌分館	☎09969(7)0311
鹿島分館	☎09969(4)2211